

社会福祉協議会は、地域における住民と社会福祉事業関係団体等により構成される。住民主体の理念に基づき地域の福祉課題に取り組み、誰もが安心して暮らせる地域福祉の実現を目指す公共性と自主性を有する民間団体である。各町内会で集められた社協協力会費や赤い羽根等共同募金会や仙台市からの助成金が小地域福祉ネットワーク活動などの事業に充てられている。

# 向山地区社協だより

令	和	4	年
3	月	25	日

発行元：向山地区社会福祉協議会・向山地区共同募金会・向山地区民生委員児童委員協議会  
責任者：  
向山地区社会福祉協議会 会長 高橋利勝

## -小地域福祉ネットワーク活動特集- No.22

### こんにちは！ サロン紹介その2

#### サロンいきいき向山

牧野 恵子

牧 野 皆さんの笑顔が見れて嬉しいです。次回の内容に悩みます。  
川 島 コロナの中で何をやれるか悩んでいます。  
大型画面が最高。

#### サロン ♡ ひまわり

高階まゆみ

菊 池 始めたばかりですがサロンの日が楽しみです。  
秋 山 盛りだくさんで充実したとても良い時間です。

開催頻度	月2回
会 場	第1, 3火曜日 10:00～12:00 経ヶ峯親交会館 (住所 向山1-9-32)
参加対象	地域にお住まいの方どなたでも (現在の参加者は高齢者中心) ・筋トレ ・軽体操 ・棒体操 ・ラジオ体操 ・童謡 スクワット ・ウォーキング ・脳トレ ・お口の体操

開催頻度	月1回
会 場	第1月曜日 14:00～15:00 まほろばの里向山
参加対象	(住所 向山3-11-30) 高齢者 ・ストレッチ ・口腔ケアなど



# 向山地区社協福

## 心の元気は体の元気

### 第1回福祉研修会

令和3年7月27日 参加者62名

講師：宮城県レクリエーション協会

佐藤 雄司 氏

### 1ブロック 佐々木 千賀子

「こころの元気は体の元気」と題したこの研修は、コロナ禍でうつうつと過ごしている時期であればこそ福祉委員の活動する好機になると提起されたように感じられました。

- ほがらかな人は病気から治る力が大きい
- 楽しく生きている人に免疫力は高い
- 心の元気が体の元気を支えている

などの意義をふまえながら感染予防をしっかり行い、楽しく過ごせる場を設けるために工夫やアイデアを駆使して活動を継続していきたいと感じました。紹介されたゲームや体操は今後サロン活動に取り入れたいと思います。

お話の最後に示された1日に必ず行うと良い五つの行動も印象に残りました。

1日1回「自分を褒める」、1日10回「声を出して笑う」、1日100回「深呼吸をする」、1日1,000回「字を書く」、1日10,000回「歩く」。



### 3ブロック 菊田 富美子

令和3年7月27日、向山コミュニティセンターで第1回向山社協の研修に参加しました。講師の指導の下、感染予防に留意しながら健康ストレッチ、相手を変えながらのジャンケンウォーキング、風船バレーなどに挑戦しました。

先生の素晴らしい話術に引き込まれ時を忘れるほどでした。久しぶりに体を動かし、汗をかき、隣の人と笑うことができました。

今後のサロン活動に生かしていきたいと思います。



# 福祉委員研修会

## コトラボのまちづくり

### 第2回福祉研修会

令和3年11月12日 参加者58名

講師:NPO法人「コトラボ」

軍司 大輔 氏



3ブロック 早坂 孝子



コロナで明け暮れた令和3年も終わりに近づく11月12日、向山地区社協主催の第2回福祉委員研修会が向山コミュニティセンターで開かれました。

今回は、NPO法人コトラボの代表 軍司大輔氏を講師に迎え、コトラボの活動を紹介していただくと共に腰痛予防や在宅でも使えるちょっとした介護技術を学びました。

コロナの関係で1時間という限られた時間だったので質疑応答も限られ「コトラボ」の活動が充分に理解できたとは言えませんが、珈琲屋台や道端文庫を手段としてこの地域で「コト」を作り出すために奮闘しているNPO法人であることは分かりました。

これからも「コトラボ」さんの地域活性のための発想力に注目して、我々の活動に生かしていくべきだと思います。



1ブロック 高橋 とし子

厳しい寒さと積雪は、坂道の多い向山地区の住民の外出の機会を奪っています。

昨年11月12日、向山コミュニティセンターにおいて第2回福祉委員研修会が行われました。講師はまちづくり団体「コトラボ」代表の軍司大輔さん。外出せず孤立している高齢者が多くいることを知り、無料コーヒーの提供を考えたそうです。我々福祉委員も同じ考え方でサロンを開き試行錯誤し参加者を募っています。軍司さんは我々の息子の世代に近い方です。なんと心強いことでしょう。八木山神社前ちびっこ広場で月1回屋台を開いてくださる軍司さんやそこに集う人と人との縁を紡ぐホットコーヒー。心まで温めてくれるでしょう。



# 向山地区 社会福祉協議会 小地域 ネットワーク コーディネーター会

令和4年2月18日  
今年度の活動報告



## 第1 ブロック

研修会 9月11日  
サロン愛宕・萩ヶ丘 6月から  
越路 8回

## 第2 ブロック

研修会 6月29日・3月3日  
いきいきサロン向山  
4月,1月休み 月2回  
サロンひまわり 6回  
イージークラブ 月2回 1,2月休み

## 第3 ブロック

研修会 7月30日・3月25日  
サロンみどり 休まず開催  
いきいきかすみ 休まず開催  
サロン若葉 休まず開催  
弥生青山 休まず開催  
サロン長嶺 1,2月休み

## 役員紹介

◎性格  
◎好きな食べ物



副会長 小林幸子  
(庶務)  
笑顔・決断・実行力  
果物・野菜



副会長 郡山宗英  
き帳面・心配性  
なま魚



会長 高橋利勝  
開放的  
厚いビフテキ



地域福祉活動推進委員  
鈴木裕美  
猪突猛進  
おすし



会計 早坂孝子  
のんびり屋  
きなこ餅



副会長 野又勝行  
負けず嫌い  
刺身

仙台市内の地区社会福祉協議会は、  
身近な地域ごとに福祉課題の発見や解決  
に取り組むため、概ね小学校区の範囲で  
設立が進められてきました。  
任意の団体として、昭和43年ごろから  
地区社協の設立が進められ、現在では  
市内の104地区に広がっています。  
地域福祉活動の充実に向けて、地区社協と  
仙台市社協は、相互に欠かすことの  
できない強固な連携と  
協力関係にあります。